日本ビタミン学会利益相反管理-様式２

**利益相反自己申告書**

**（学会誌や日本ビタミン学会からの刊行物の執筆者用）**

|  |  |
| --- | --- |
| 申告の日付 | 年　　　月　　　日 |
| 著者名（全員） |  |
| 論文名 |  |
| 項目 | 金額 | 対象者 | 該当の状況 | 該当する場合、企業名など |
| 役員・顧問職 | 報酬額100万円以上 | 本人 | 有・無 |  |
| 親族(1親等) | 有・無 |  |
| 株式の利益 | 利益100万円以上または全株の5%以上 | 本人 | 有・無 |  |
| 親族(1親等) | 有・無 |  |
| 特許使用料 | 1件あたり年間100万円以上 | 本人 | 有・無 |  |
| 親族(1親等) | 有・無 |  |
| 講演料など | 1社あたり年間50万円以上 | 本人 | 有・無 |  |
| 原稿料など | 1社あたり年間50万円以上 | 本人 | 有・無 |  |
| 研究費 | 1社あたり年間100万円以上 | 本人 | 有・無 |  |
| 奨学寄付金 | １社あたり年間100万円以上 | 本人 | 有・無 |  |
| 寄附講座 |  | 本人 | 有・無 |  |
| 旅行・贈答品など | 1社あたり年間5万円以上 | 本人 | 有・無 |  |

＊該当する著者は、COI状態を申告する。（投稿時から過去2年間を申告する。）

＊研究費、奨学寄付金は発表者個人か、発表者が所属する部局（講座、分野）あるいは研究室などへ研究

成果の発表に関連し、開示すべきCOI状態にある企業や団体などからの提供があった場合に申告する。

著者名